

5歳児 山の組・海の組

(29名) (28名)

～ 保育研究シート

2024年2月9日(金)

(担任) 田村郁・谷地理沙・伊川千晶

1. 子どもたちの姿

3学期になり、もうすぐ卒業することを少しずつ感じながら、今やりたいことを思い切り楽しもうと張り切って過ごしている。園庭で始まる鬼ごっこやリレー、ドッジボールは、色々な人が自由に入出入りする雰囲気であり、寒さの中でものびのび身体を動かして、思い切り力を出すことを楽しんでいる。また、竹馬のコース作り、個性豊かなお店屋さんなど、子どものアイデアから新しい遊びが始まり、友達と一緒に考え合ったり、工夫をこらして実現したりする姿がたくさん見られる。今学期、春を祝う会で和太鼓と獅子舞を觀賞したことから獅子舞ごっこが始まったり、誕生会で教師の音楽劇を觀た後にはシンデレラの劇ごっこが始まったりした。色々な人がやってみようと心を動かし、自分なりに取り組む姿を認めながら、教師も一緒に考えたり動いたりして、遊びが続いていくよう関わってきた。

前週、節分があることを子ども達に投げかけると、昨年度の年長児の姿を思い出しながらアイデアを出し合い、鬼を作ったり、豆箱を作ったりして準備を進めてきた。「小さい組には秘密」という年長組みんなの思いのもと、友達同士でより良くしようと相談し合ったり、力を合わせたりする姿が見られ、当日は思い思いの役割を担いながら張り切って年中児・年少児の前に登場し、皆で一緒にやり遂げたという気持ちを味わった。

そのような体験を経た今週、一人ひとりの充実を基盤に、友達と互いの思いに耳を傾け合い、関わり合いの中で遊びや生活がより豊かになっていくよう願っている。

2. 子どもへの願い (かかわりの視点から)

*自分とのかかわり ～挑戦しようとする気持ちをもち、自信につなげる～

一人ひとりが好きな遊びにじっくり取り組むとともに、新しいことに挑戦しようとする気持ちも持ってほしい。自信をつけ、自分の気持ちや考えを周りの人に伝えようと思えるようになってほしい。

*人とかかわり ～友達と互いに認め合いながら遊びを進める楽しさを味わう～

友達との関わりの中で、互いに認め合い、思いを分かち合う心地よさを味わい、力を合わせてつくり上げる喜びを感じてほしい。

*もの・こととかかわり ～いろいろなことに興味を広げ、友達と協力して遊びや生活を進める～

仲間とともにつくる暮らしの中で、いろいろなことに興味を広げ、自分事として向き合えるように。一人ひとりの力が十分に発揮できるような遊びや生活を、子どもたちと教師と一緒につくっていききたい。

3. 本日の流れ

時間	幼児の活動	留意点・手だて
9:00 ～9:10	登園 挨拶・身支度 遊びや生活を進める <保育室・廊下・アトリエ・コート室> 製作・ごっこ遊び・カブラ・劇・コマ回し・電車など <園庭・お山> ドッジボール・リレー・サッカー・鬼ごっこ・縄遊び・竹馬・砂場・モルモットのお世話など <遊戯室> 大型積木・キングブロック・すもう・コマ回しなど	・一人ひとりと挨拶を交わしながら体調等に留意し、遊び出しの様子を見守る。 ・前日までの遊びの流れに配慮しつつ子どものやりたいことを受けとめ、場や物の準備を丁寧に進められるよう教師も共に動く。 ・いろいろな人が関わり合うことで、遊びがより深まっていくような場の作り方、素材や道具等を工夫する。 ・やってみようと動き出した子ども同士が根気強く続けたり、刺激しあったりできるように教師も共に取り組みながら支える。 ・互いの思いや、遊びのコツ、やり方等が伝わり合うように、教師も一緒に遊びながらやりとりを支える。 ・使い終えた物を元に戻す、落ちている物を拾うなど、気が付いて取り組む姿を認め、みんなで心地良く生活できるようにする。 ・子ども同士で互いに声をかけあい、遊びに区切りをつけたり、協力して片付けに取り組んだりできるよう働きかける。
10:40	片付け・トイレ・水分補給	
11:10	集まり 本、歌、話し合いなど 来週の予定等を共有する	・周囲の流れを感じながら、丁寧に身支度を進められるよう促す。 ・クラスの仲間や教師の話に耳を傾け、みんなですごす時間を楽しめるように内容を工夫する。
11:30	身支度・降園	・翌週に期待を持ち、気持ちを合わせて挨拶する。

<最近の遊びマップ>

<園庭>

鬼ごっこ・リレー・ドッジボール など

力を出すことが嬉しく、寒さの中にも外へ出て身体を動かしている。色々な人が混ざり合いながら、鬼いやルールを伝え合って遊びを進める姿が増えています。

竹馬・大縄跳び

砂場道具を並べてコースを作ったり、友達と鬼を合わせて跳びんだり、より難しいやり方を考えながら記録に挑戦している。

<コート室>

ショーや劇の場には選ぶことが多く、お客さんを招いて見てもらうことが嬉しい。3学期、色々な人が関わりながら盛り上がったシンデレラの劇。今週、年少児の「やっぴん」を受け、一緒に重たいり、考えをあげたりしながら遊びを支える姿が見られました。

<アトリエ>

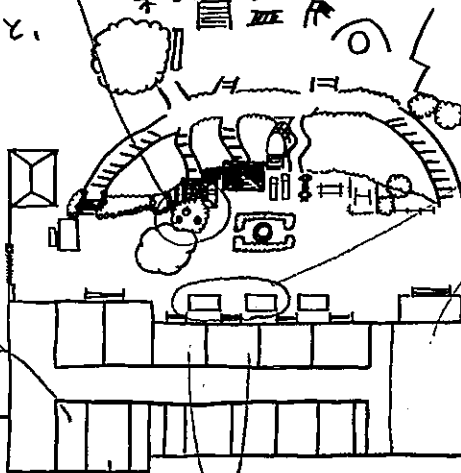
少し特別な空間で、遊びを残せる場として、昆虫展や節分の鬼作りなどに活用してきました。長い間廊下で遊んでいた電車ごこの場を今週アトリエに移したところ、イメージが膨らんでジオラマ作りが始まりました。興味を持つ人も増え、考えを伝え合いながら遊びを進めている。

夏ミカンとり

手作りの道具やパンチを工夫して使いながら、友達と協力してとっている。とれると嬉しく、すだめ三和土の味わう。年中児・年少児のためにとったり、むいたりすることも多くなりました。

砂場

ダイナミックに遊ぶだけでなく、こだわって地作りをすることも多くなりました。



<保育室>

自分のやりたいことに安心して取り組める場所。

製作

イメージをじっくり開くにするとともに、友達同士で刺激し合う様子も多い。工作用紙などの素材・段ボールカッターのよな道具も使いこなすようになり、より本物に近づけようと工夫する姿が見られる。

<お山>

気の合う友達と出かけ、のんびり過ごすのが心地よい場所。

霜柱探し

寒い日には、「氷があるかもしれない」と予想して、霜柱を探しに行く。顕微鏡とピンセットを合わせて、角度を変えたりしながら、観察している。

<遊戯室>

大型積み木・キングブロック

友達と相談しながら、複雑に構成して場をつくるようになってきました。クラスを越えて色々な人が混ざり合い、ごっこ遊びをする様子も見られます。

すまわ

室内でも鬼ごっこ力を出すことが楽しい。やっぴん人が増え、負ける悔しさも味わっている。

<廊下>

子どもたちのアイデアで、個性豊かなお店が開かれる。品物や場を丁寧に作りこんで、年中児や年少児と目線を合わせて接客したりする姿が見られる。

前週の子どもたちの姿から

環境の構成・教師のかかわり

自分のかかわり

・竹馬や大縄跳びにたくさんの方が取り組んでいる。上手いかわなくても繰り返し挑戦したり、より難しいやり方を考えて記録に挑戦したりする姿が見られ、できることが増える嬉しさが伝わってくる。一人ひとりの気持ちが動いたタイミングを受け止め、自信に繋がるよう関わっている。

・ダイナミックに遊ぶことの多かった砂場では、地形を作り込むことを楽しむ姿が出てきた。海、入り江、橋、陸の道など、作りながら徐々に想像が膨らみ、形にすることを楽しんでいる。崩さずに残りたいと友達や教師に表すことも増え、思いをこめて遊びを進めている様子が感じられる。

・寒さが増してきたが、鬼ごっこやリレーで思い切り走る、築山でござ滑りをするなど、屋外で過ごす姿が多く見られる。思い切り身体を動かし、力を出すことが嬉しくて楽しいという気持ちが感じられ、教師もともに身体を動かしながら、子ども達が充実感を味わえるよう関わっている。

ひととの関わり

・仲の良い友達と誘い合って遊ぶことが楽しい一方で、気持ちがすれ違った時に思わぬ言葉がきっかけになったり、黙り込んでしまったりする姿もある。周りの人が寄り添い、話し合おうとすることも増えており、皆と一緒に考える雰囲気や大切にしながら、色々な人の思いを感じ、自分の気持ちを伝えようと思えるよう、教師もともに向き合う時間を大切にしている。

・保育室で時々始まるカプラやかるたでは、普段一緒に遊ぶことの多い友達だけでなく、興味を持った人同士で場を囲む姿がよく見られる。イメージを伝え合いながら大きな作品を作り上げたり、ルールを確認し合いながらゲームを進めたりする姿が見られ、色々な人と関わる面白さを感じて欲しい。

もの・こととの関わり

・1学期、たくさん実るピワに気が付いた友達や、収穫するために道具を手作りした。徐々に使ってみる人が増え、2学期には柿をとり、今は夏ミカンを繰り返しとっている。「初めてとれた」と知らせに来る一人ひとりの嬉しさを受け止め、その都度剥いて味わう中で、「前は酸っぱかったのに、甘くなってきたね」「なんで夏ミカンなのに冬に美味しいんだろう」などの感想が聞かれるようになり、季節とともに変化自然の様子を感じている。

・節分に向けて、一週間かけて準備をしてきた。自分のタイミングで動き出したり、クラスや学年で話題にするとき生き生きと考えを表したりする姿があり、一人ひとりが自分事として向き合う様子に成長を感じた。段ボールで鬼を作る、衣装を作って自分が鬼になるなど個性豊かな発想が出てきて、自分なりに挑戦しようとする姿を応援しつつ、友達と力を合わせる経験もできるよう支えた。準備の過程で、友達と相談し合ったり、力を合わせたりする関わりがたくさん見られ、当日は、それぞれに見つけた役割を担い、年中児と年少児に豆箱を届けたり、力いっぱい投げられた豆を年長全員で受け止めたりしながら、一緒にやり遂げる感覚を味わった。

・親子体操があった。保護者との触れ合いを喜ぶとともに、自分の身体を動かして表現することも、昨年よりも恥ずかしがらずのびのびと楽しんでいた。

* 週のねらい

- 挑戦しようとする気持ちを持ち、自信につなげる
- 友達と互いの思いや考えに耳を傾け合い、イメージを重ねながら、遊びや生活を進める

○挑戦しようとする気持ちを持ち、一人ひとりの自信につながるように

・じっくり遊び込み、達成感や充実感を得ている姿を認め、一人ひとりの自信につながっていくようにする。

・やってみよう動き出した子ども同士が、根気よく続けたり、刺激を合ったりできるような環境づくりを工夫し、教師もともに取り組みながら支えていく。

・やってみよう気持ちをなかなか表せていない子には、機会を捉えて声をかけたり、一歩踏み出せるよう後押ししたりする。

・一人ひとりがそのらしさを発揮しながら、互いに助け合い、励まし合い、喜び合える仲間との関係を積み重ねていけるようにする。

* 投げゴマ・竹馬・大縄跳びなど…焦らずじっくり取り組める環境を整えるとともに、コツを伝えたり、友達と励まし合えるようにしたりすることで、諦めずに挑戦する気持ちを支える。できるようになる過程、その後の繋がりを捉えながら、個々の取り組みを支えていく。

* ドッジボール・鬼ごっこなど…いろいろな友達と身体を動かして遊ぶ中で、関わりがより豊かになっていよう、教師もともに動き、子ども達のやりたい気持ちや遊びが続くよう援助する。

○友達と互いの思いや考えに耳を傾け合い、イメージを重ねながら、遊びや生活を進められるように

・一人ひとりがやりたいことを表現する姿を受け止め、実現するよう支えることで、個々の充実が仲間と関わる原動力に繋がるようにする。

・遊びを創り上げていく過程が互いに見えるよう、場のづくり方や素材・道具選びを工夫し、色々な人が関わり合いながら遊びが継続していくよう支える。

・互いの思いや考え、イメージなどを伝え合い、認め合えるような雰囲気や関係性を作れるよう援助する。

・冬の季節を五感を通して豊かに味わえるよう、子どもたちの発見を共感的に受け止め、教師もともに楽しむ(夏ミカンとり、霧柱探し、花壇の水やりなど)。

・年少・年中児が楽しんだり、喜んだりすることが自分たちの自信となっていくような遊びや関わりを子どもと共に考える。

・手洗いや身支度、ものの管理、遊具の扱いなど、一人ひとりの様子を再確認し、丁寧な生活を送れるよう配慮する。

・子どもたちが見通しをもって生活を進めているようにする(降園前の時間に予定を確認し合うなど)。

・クラスや学年の仲間と過ごす嬉しさや心地よさを味わえるよう、ゲームや歌、一人ひとりの話を聞く時間など、帰りの集まりの持ち方を工夫する。

・友達との関わりが広がり、深まっていよう、個人のレジャーシートも活用しながら、色々な弁当の持ち方を取り入れる(チーム、全員、くじなど)。

* アトリエでの遊び…いろいろな友達と関わりやすく、作った物や場を残しておきやすいアトリエの特性を活かして、新たな遊びが展開していくように支えたい。

5日(月)	6日(火)	7日(水)	8日(木)	9日(金)
9:00 登園・身支度 遊びや生活を進める	9:00 登園・身支度 遊びや生活を進める	9:00 登園・身支度 遊びや生活を進める	9:00 登園・身支度 遊びや生活を進める	<公開保育研究会> 9:00 登園・身支度 遊びや生活を進める
園庭/リレー・ドッジボール・サッカー・鬼ごっこ・縄遊び・竹馬・砂場・モルモットのお世話 など 保育室・廊下・アトリエ/製作・ごっこ遊び・コマ回し・カプラ・お店屋さん・電車 など 遊戯室・コート室/大型積木・キングブロック・フラフープ・ショー・劇 など				
10:40 片付け トイレ、手洗い 弁当準備	10:40 片付け トイレ、手洗い 弁当準備	10:40 片付け、トイレ 手洗い、水分補給	10:40 片付け トイレ、手洗い 弁当準備	10:40 片付け、トイレ 手洗い、水分補給
11:30 いただきます 片付け・食休み	11:30 いただきます 片付け・食休み	11:10 集まり 身支度 11:30 降園	11:30 いただきます 片付け・食休み	11:10 集まり 身支度 11:30 降園
遊びや生活を進める	遊びや生活を進める		遊びや生活を進める	
12:45 片付け、トイレ 手洗い、水分補給	12:45 片付け、トイレ 手洗い、水分補給		12:45 片付け、トイレ 手洗い、水分補給	
13:10 集まり *遠足の手紙配布・話 身支度	13:10 集まり 身支度		13:10 集まり 身支度	
13:30 降園			13:30 降園	
	拡大打ち合わせ会	園内研究会	前日準備	

絵本・紙芝居：季節に関する話(冬、氷など)、長めのお話 など
歌：「ちきゅうはみんなのものなんだ」「カレンダーマーチ」 など
ゲーム：ジャンケン列車、猛獣狩りに行こう、ハンカチ落とし、ジェスチャーゲーム など